

代表質問



はらだ たかし
原田 孝司
(別府市)

代表質問に登壇

大分県議会では3月の第1回定例会と9月の第3回定例会において、所属議員3名以上の会派による代表質問が行われます。いずれも、一括質問で再質問はできません。今回、私は久しぶりに代表質問に登壇し、50分間にわたり質問しました。その中、「大規模災害発生時の透析医療体制」と「国民健康保険税」について報告します。

大規模災害発生時の透析医療体制について

新たな国民病と言われている慢性腎臓病患者は2000万人を超えると推計され、人工透析の医療費は年間1兆5700億円に上り、総医療費の4%を占めるそうです。

今回、大規模災害発生時の透析医療体制をどのように確保していくのか質問しました。

福祉保健部長答弁

県では、専門医や臨床工学技士、患者団体と連携して、2017年に作成した透析施設災害対策マニュアルにより、平時からの情報連携体制や関係者ごとに取り組みを進めている。

患者の方々には、災害時に備えて日常の透析情報を記録するなど可能な範囲での事前準備を促している。他方、県内64の透析施設には、平素からの防災訓練や設備点検等の徹底を働きかけている。

また、医療機関相互の既存の広域災害救急医療情報システムの活用に加え、医療圏ごとに責任者を配置し、まずは各圏内で透析が継続できるよう、連携強化を図ることとしている。

さらに、能登半島地震の検証を踏まえ、圏域内での対応が困難な場合の広域搬送も想定したマニュアルの見直しを進めている。

と答弁がありました。

透析医療だけでなく、大規模自然災害が発生した場合に医療体制に困難が生じる疾病は他にもあります。それぞれの疾病の医療について、その体制を整えていく必要があると考えます。

国民健康保険税水準の県内統一について

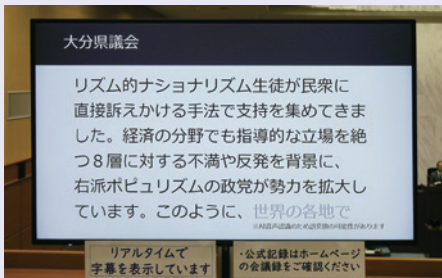
国民健康保険は、日本の医療制度の根幹ですが、前々から県内の保険税の格差が気になっています。保険税率は、被保険者の所得に応じた所得割、被保険者一人当たりの均等割、一世帯当たりの平等割の3方式の合計で市町村ごとに算出されますが、今年度の税率で、同じ所得、

同じ世帯構成である場合、一番高い九重町が一番低い姫島村の約1.7倍の保険税となっています。県内の国民健康保険税水準の統一にどのように取り組んでいくのか質問しました。

福祉保健部長答弁

2018年から県が国保財政の責任主体となっており、被保険者の医療給付費を県全体でまかなうことになっている。昨年3月、市町村の合意を得て、第2期県国保運営方針を策定し、加入者間の負担の公平性を図るため2029年度からの保険税水準の統一を行うことを示した。

その他、県政運営、第3期まち・ひと・しごと創生大分県総合戦略、市町村合併、公共交通サービスの需要喚起、農業の活性化、観光振興、教育行政について質問しました。



AIによる字幕表示（傍聴席）

視察報告

2025年1月15日（水）

から16日（木）にかけ、島根県立農林大学校および、島根県教育庁の会派視察を行いました。農林大学校では、有機農業専攻科について調査しました。有機農業の考え方や土づくり、病害虫回避技術、さらには有機JAS認証制度などの基礎知識を学び、それに基づき実習で水田や畑で作物を収穫、販売まで行う取り組みについて説明を受けました。教育庁では、島根県高校教育の「しまね留学」や高校魅力化コンソーシアム、普通科における地域外入学制限等について調査しました。



表紙写真背景について 議場がリニューアル

正面には資料等も表示できる大型モニターが設置されました。議席の机が広くなり、タブレット等を充電するコンセントもつきました。固定されていた椅子は可動式となりました。傍聴席には、発言がリアルタイムで字幕表示されるようになりました。ぜひ、議会傍聴にお越しください。

県議会 HP にて過去分も含め、各議員の代表・一般質問の全録画を視聴できます。

右の二次元バーコードからも県議会の中継録画をご覧になれます。



<https://oita-pref.stream.jfit.co.jp/>

意見書の採択状況

2025年 第1回定例会

ガソリン税等に係る暫定税率の廃止等を求める意見書（案）

県民クラブ	自由民主党	公明党	日本共産党	志士の会	無所属の会	日本維新の会	可
○	×	×	○	○	○	○	否
○	×	×	○	○	○	○	否決